

2018年度 自己評価結果公表シート

平安女学院大学附属幼稚園

1、本園の教育目標

キリスト教の愛の精神を教育の基本に据え、「自分のことばかりでなく他人のことも考えることのできる子ども」を目標にしています

- ① 自然とたくさん触れ合うなかで、子どもが自分の力で考え、心を動かし、探求し、判断し、想像力や創造力をもっていきいきと活動する
- ② いろいろな人と一緒に過ごすなかで、自分と友だちや他の人々との違いを認めるとともに、信頼を持ってともに生活する
- ③ 絵本とたくさん触れ合うことで、豊かな感性をはぐくむ

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・子どもたちが安心できる環境のもとで、のびやかに自分を表現しながら過ごすことができるよう保育に取り組む
- ・一人ひとりの子どもが力を十分に発揮できる行事や活動内容を検討し、実施する
- ・自然環境を生かした保育を進められるよう計画を工夫する
- ・大学教員との連携を深め、保育の質の向上を図る

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
子どもたちが安心感を持って過ごすことのできる場を整える	・より細やかな配慮ができるように、3歳児を2クラス編成とした ・園舎が変わることによる不安感を取り除く為に、仮園舎内の環境構成を工夫した
仮園舎及び大規模修繕後の園舎において安全面に留意して保育する	・園舎内及びその周辺を細かく点検して、必要に応じた措置をとった
幼保連携型認定こども園への移行によって生じる事柄について、保護者に丁寧に対応する	・保護者の安心感が得られるように説明会や見学会を催し、また個別にも対応した
認定こども園の制度や内容に関する情報を保育者間で共有し、準備を進める	・保育体制の変更に伴い、園の方針を見直し、保育者に周知した ・必要な遊具・用具を適宜準備し、保育室の構成を整えた ・委託予定業者等と話し合いを密にし、連携を図った
危機管理、安全管理を見直し、充実させる	・自然災害を経験し、新たに出てきた課題を整理し、保育者間で共有した ・メール配信システムを導入し、非常事態に備えた

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・園児や保護者に丁寧に関わることで、安心して過ごすことができた
- ・園児、保護者、園の状況を総合的に鑑み、安心・安全な活動となるよう、その都度検討し、対応した

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
幼保連携型認定こども園移行後の体制を整える	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した園生活が送られるようにカリキュラムを見直し、整える ・こども園への理解が深まるよう保護者に丁寧に対応する
園児、保護者、保育者が安心できるような人的環境を整える	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間の保育に対応できる保育者の体制を整える ・さまざまな勤務体制となることから、保育者間の情報を共有できるよう連携を図る ・0歳児からの発達の連続について学び、保育の質の向上に努める

6、学校関係者の評価

【保育について】

- ・一人ひとりの子どもにあった保育を実践され、個性を理解してくれている。
- ・子どもが子どもらしい時間を十分に過ごすことを大切にしていると感じる
- ・自然と触れ合える遊びを季節ごとに取り入れている
- ・子どもたちのやりたいことを見守り、意思を尊重し、元気にのびのび遊べている

【教員の資質について】

- ・すべての教員が明るい
- ・子どもを大切に思い、子どもの成長を保護者と共に喜んでくれて、安心して預ける事ができる
- ・子どもたちの性格、状況を理解しており、クラス関係なく全体に目を向けてくれている
- ・どの教員も、常に子どもたち一人ひとりに優しい笑顔を向けてくれているため、安心できる

【行事について】

- ・季節毎に親子で参加できる行事があり、保護者も一緒に楽しめる
- ・キリスト教ならではの行事が経験できる
- ・どの行事も子どもが無理なくそして、楽しく学べるように企画してくれている
- ・子どもの成長に応じた園外保育もあり、好奇心を持つきっかけとなっている

【その他】

- ・サッカーボールを使う遊びの際は、安全に遊べるように教員が一人外を見ていて欲しい。
- ・保護者に対してとても気遣ってくれて有難いが、子どもが園生活を送る上で、保護者側に不備や不足があれば積極的に指摘してほしい

【改善してほしいこと】

- ・年度当初にクラス懇談会を開催し、クラスの方針を聞けたり保護者同士の顔合わせをすることができたら嬉しい
- ・生活発表会などのリズム室での行事の際、会場いっぱい客席が設置されているが、窮屈に感じるため、少しゆとりを持って欲しい
- ・お便りばさみを毎日返却してほしい。書類など提出したい時にお便りばさみがないと、機会を逸し、提出が遅れてしまうため。

7、財務状況

公認会計士による監査の結果、適正であると認められている。